

## 知らない自分に出会えた場所

釧路校

教員養成課

地域・環境教育専攻 地域分野 3年

小堀亜希

留学先：台湾

留学先大学：台北市立大学

留学期間：2018/09-2019/06

### ○なぜ台湾なのか

皆さんは、「自分って何だろう。」と思ったことがありますか。私はこの疑問の答えを導き出したい一心で留学を決めました。台湾は私の生まれの国であり、母の故郷でもあります。では、なぜ台湾なのか、疑問を抱く人が多いかと思いますが、私が台湾に留学を決めたのには大きな理由があります。大学に入り、日々の中で自分が他の人と考え方や価値観の違いがあることを感じ、人間関係でうまくいかないことや生活のしづらさを感じる事が多く、心の中がモヤモヤすることが多くありました。そこで、自分の考え方がもともとおかしいのか、ハーフであることに原因があるのかをはっきりさせたいと思い、台湾に留学することを決めました。自分のルーツをたどり、少しでも多く自分のことを理解したいという気持ちから、行きついた先が「留学」でした。

### ○台湾での大学生活

台湾での生活はまさに毎日が発見で、とても充実した時間を過ごすことができました。大学の授業は基礎中国語の授業以外、現地の学生と共に受けるため、日常会話レベル以上の語学力がないと授業を理解することは正直難しいです。幸いにも私は幼い頃から母と中国語を話していたため、日常会話程度の中国語を理解することができ、授業の内容も7割程度は理解することができました。とはいえども、大学の専攻の授業を受けていたため、分からない中国語が山ほどありました。そのため前期はインプットが中心の生活で、授業の内容理解、台湾での生活に慣れるためにも、中国語の勉強に力を入れました。机に向かって勉強することが苦手な私は、現地の学生とできるだけ多く会話することを心掛け、生活をしていく中で中国語の使い方を覚えるよう努力しました。間違っ覚えてきた中国語、分からない中国語も多く、その度に先生や友達が親切、丁寧に教えてくださりました。また、できるだけ

外の世界に出かけることを心掛けました。外に出ることで新しい発見が増え、そこからさまざまなものを吸収することができたり、新しい発見にめぐり逢えたりすることができたと思います。後期は、台北市立大学と北海道教育大学が共同で行う教育実習プログラムに参加することで台湾の教育をより深く学ぶことができたり、中国語の検定を控えていたため中国語の授業の補習をしたり、バレーボール部に入部し、練習やトレーニング、大会に参加したりなど前期に得た経験を活かしたアウトプットの多い半年を送ることができました。また、バレーボール部に入部したことにより、友人や知り合いも増え、放課後や休日と一緒に出掛けるなど、現地の学生と交流を深めることができました。他にも一年を通して日本語の授業を開講し、台湾の学生を対象に日本語を教えたり、国際交流サークルの活動にも積極的に参加したりなど、自身の学びのフィールドを広げることができました。時には台湾に住む祖母の家を訪ねたり、親戚と旅行したりと家族のつながりを大切にし、たくさんの思い出を作ることができました。



台南旅行



バレーボールの大会に参加

### ○留学から得たもの・感じたもの

私は、留学を通して自分と向き合い、自己理解を深めることができたことが大きな経験であり、結果的に留学前に感じていた心の中のモヤモヤを晴らすことができたと感じます。自身の考え方や価値観において、自分には台湾人的な部分、日本的な部分が混在しており、やはりハーフであることに原因があると感じることができました。時には自分は何者なのか考えすぎてしまい、自信喪失になることもありました。しかし、視点を変えてみると、考え方が混在し、答えが見つからなくなってしまうことはハーフの特徴だと捉えることができ、一生解決することのない難しい課題でもあると感じることができました。それを踏まえたうえで今では、混在する二つの部分を、自分の中で上手くコントロールしていこうと、考え方を転換することができたと思います。台湾はとても明るく自由な国で、周りにとらわれることなく、真っ直ぐで何事にも一生懸命な台湾人の国民性には本当に感動し、尊敬する部分もたくさんありました。そんな台湾は、私にとって憧れの場所であり、夢に向かってひたむきに頑張れるパワースポットでもあります。ハーフとして生まれ、今までたくさん辛いことや苦しいことを経験してきました。しかし、今では台湾とのハーフであることに誇りを持ち、ハーフとして生まれてよかったなど、心から思い

ます。



教育プログラムに参加



大学にて記念写真

### ○留学を考える皆さんへ

留学は自分を変える大きなチャンスだと私は思います。自分の考え方、行動力次第で留学の質は変わってきますし、是非たくさんの方に挑戦してください。そして準備された環境、置かれたフィールドだけで生活するのではなく、全く新しい環境の中で自分から外に出てみることで、新たな発見が見つかり、そこから新しい趣味や考え方も生まれるかもしれません。今まで全く興味なかったものに興味を持ちはじめ、それを極めていくことが日々の楽しみになっていくこともあるかもしれません。実際に私はそうでした。多くのことを経験することで、人は変われると私は感じます。多くのものを吸収し、自分なりに考えて、少しずつ変わっていきます。私は意識的に変わろうと思っていませんでしたが、思い返してみると、いろいろなことを経験して結果的に変わったと感じました。そして失敗を恐れずにたくさんの方に挑戦してください。せっかくのチャンスを無駄にせず、チャンスがあれば取り組み、やるからには中途半端にすることなく全力で取り組んで欲しいです。辛いことや苦しいこともあるかと思いますが、それをやり終えた後、必ず得るものがあり、やってよかったと感じるはずです。結果が悪かったとしても、それを受け入れ、次に進むステップとなると信じています。

### ○最後に

私がこんなにも充実した留学生活を送ることができたのも、多くの方の支えがあったからだと感じます。金銭面、精神面でも常に支え続けてくれた家族。留学準備や安全な留學生活を送るための環境管理に携わって下さった先生方や事務の方々。留学先で本当の家族のように私を受け入れてくれた親戚。留学を応援してくれた友人。困ったときには支えてくれた現地の学生。本当に心から感謝しています。皆さんからの支えを決して忘れることなく、台湾で得たものを今後に生かし、少しずつ恩返ししていきたいなと思います。